

# 「2010年度版 今日の一問」 (やまだ塾)

(2010年6月3日掲載)

No.13	「2010年度予算における主な雇用対策」の概要を示せ。			
解答	(1) 主な雇用対策の概要および2010年度予算			
	区分	主な雇用対策の概要	実績・見込みなど	2010年度予算
	(1)雇用維持支援	雇用調整助成金 「生産量要件」について、従来の要件に加え、赤字の企業については、企業規模にかかわらず、「前々年比10%以上減」の場合も支給対象とする。	・中小企業は12月2日、大企業は12月14日から要件緩和を実施 ・計画届受理状況(2010年3月):事業所数83,114事業所, 対象者数1,596,724人	7,257億円 <b>(2009年度当初:581億円, 2009年度二次補正:78億円)</b>
	(2)再就職・能力開発対策	介護・福祉, 医療, 情報通信等の分野における能力開発の推進	・離職者訓練(委託訓練)受講者数126,779人(2010年3月末現在)	405億円 <b>(2009年度当初:335億円)</b>
	(3)貧困・困窮者支援の強化	住居・生活支援アドバイザーの配置	・全国の主要なハローワークに, 263名を配置	12億円 <b>(2009年度二次補正:2.7億円)</b>
		<b>住宅手当の継続支給最長6か月の支給期間を, 一定条件下さらに3か月延長可能とする。</b> 2010年4月から収入要件の緩和などを実施	・支給決定19,741件(2010年3月末現在) ・2009~2010年度(合計)対象者数:約32万人	<b>(2009年度二次補正:約400億円)</b>
(4)新卒者支援の強化	高卒・大卒就職ジョブサポーターの更なる増員	・2010年度は928名体制 <b>(310名増員(530人→緊急雇用対策:618人→緊急経済対策:928人))</b>	29億円 <b>(2009年度:14億円, 2009年度二次補正:2.5億円)</b>	
	新卒者体験雇用事業の実施	・2010年度までに, 5,100人を対象とする	3.7億円 <b>(2009年度二次補正:</b>	

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2010 Shunsaku Yamada. All rights reserved.

		見込み	制度要求)
(5)雇用創造	<b>重点分野雇用創造事業 介護, 医療, 農林業, 環境等, 成長分野として期待される分野 における雇用機会の創出を図 るとともに, 人材育成を推進す る</b>	<b>・2010年度末までに約 6万人を対象とする見 込み</b>	<b>(2009年度二次補正: 1,500億円)</b>
(6)雇用保険 制度の機能 強化	雇用保険の適用範囲の拡大(6 か月以上雇用見込み→31日以 上雇用見込み)	2010年度に約255万 人が新たに適用対象 となる見込み	129億円 <b>(2009年度二次補正: 3,500億円)</b>

**赤字は2009年度二次補正予算による**

(2) 2010年3月現在の完全失業率と有効求人倍率

- ・政府は、「雇用失業情勢は、持ち直しの動きが見られるものの、依然として厳しい状況にある」という認識を示している。
- ①完全失業率 : 5.0% (過去最高は、2002年6月・8月, 2003年4月の5.5%)
- ②完全失業者数 : 350万人 (過去最高は、2009年7月の5.6%)
- ③有効求人倍率 : 0.49倍 (過去最低は、2009年8月の0.42倍)

(参考: 第 16 回厚生労働省政策会議資料 等)